

地域おこし協力隊活動報告

永野 龍典 (R4.2~3月)

【MISSION】

民間13年、NPO 6年、大学7年のバックグラウンドを活かしながら、
勝山高校における**地域と共創する探究授業**づくり

【探究学習の定義】

教科学習だけでは習得できない思考・態度を**実社会**の一員として体感することで、
教科の学習力も強化する視座・視野を育てる教育

関係者間のベクトル合わせ

【学校内】

授業：授業内で生徒との対話

会議：定例会議等で教員との対話



WG会議

【学校外】

市内外24社と連携体制を構築中

（協力企業を訪問し、探究の位置づけを伝える）

〔協力企業〕 福井銀行勝山支店／勝山市観光まちづくり（株）／セーレン株式会社
勝山工場／株式会社ラコーム／大北久保建設株式会社／（有）丸山工務店／（有）多田
製紐／（有）北八建設／松文産業株式会社／田村登記事務所／東急リゾート＆ステ
イ株式会社／（株）フクタカ／（株）ニットク／（有）安田商店／協同組合勝山サンプ
ラザ／（有）厨ぼうず／ケイター株式会社／椿坂電気（株）／越前信用金庫／福井勝山
総合病院／坪内建設／北陸電力（株）福井支店／（株）福邦銀行／（株）K2アドバンスト

中学校との連携

中部中学校にて教員向け勉強会を実施

北部中/南部中にもオンライン中継

- 探究の視点として、教師のあり方や課題発見以前に魅力に注目することやWW型アプローチの意義を感じた他、マーケティング視点にも高い興味を示していた。



勉強会

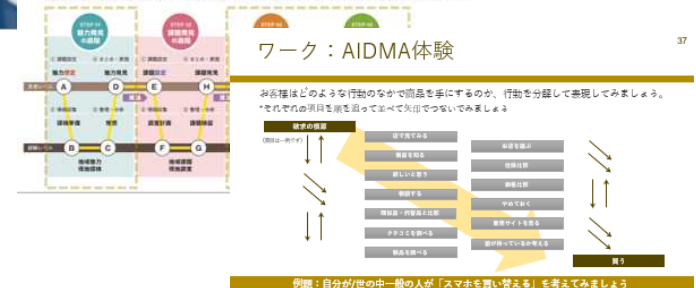
Agenda

- ❖ ベクトルあわせ
- ❖ 探究の視点
- ❖ 探究・課題解決アプローチ
- ❖ 事業・職業・活動等を捉える視点
- ❖ まとめ



WW型課題解決モデル

思考と経験を往還し探究を進めるプロセスモデル。課題ではなく魅力がスタート



カリキュラム作成

R4年度の探究特進科のカリキュラムを担当教員と共に整備中
探究の基礎力につながる教育コンテンツ案を作成

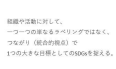
コンテンツ例

- ❖ 探究学習のアプローチ
- ❖ 探究・研究プロセス
- ❖ 論理的に思考する
- ❖ データ・客観・フレームワーク
- ❖ 発表の技術

時期・目的		コマ	内容
4月		1	研究の学習スタイルについて解説(座学)・主解はない、教員は付添者、資料の視点、探究スタイルwww、逆三角制
研究スタイルの旅行		2	旅立ちと旅順、ロジカルシンキング、ワーク
5月		3	調査からテーマまで、探究サイクルを回す(座学)
調査からテーマまで、探究サイクルを回す(座学)		4	行き先と旅力の発見、紹介のための情報収集
5月		5	課題類型・仮説、旅力の情報の変化を捉える
5月		6	仮説の仮定と仮説の検証、現場を把握し、仮定(仮説)の性質
5月		7	決着点と仮説検証、JITapの視点で捉え、仮説を立てて現場で検証する
5月		8	帰途(現地)：仮説計画
5月		9	帰途
5月		10	帰途
5月		11	帰途
5月		12	帰途
5月		13	帰途
5月		14	帰途
5月		15	帰途
5月		16	帰途
5月		17	帰途
5月		18	帰途
5月		19	帰途
5月		20	帰途
5月		21	帰途
5月		22	帰途
5月		23	帰途
5月		24	帰途
5月		25	帰途
5月		26	帰途
5月		27	帰途
5月		28	帰途
5月		29	帰途
5月		30	帰途
5月		31	帰途
5月		32	帰途
5月		33	帰途
5月		34	帰途
5月		35	帰途
5月		36	帰途
5月		37	帰途
5月		38	帰途
5月		39	帰途
5月		40	帰途
5月		41	帰途
5月		42	帰途
5月		43	帰途
5月		44	帰途
5月		45	帰途
5月		46	帰途
5月		47	帰途
5月		48	帰途
5月		49	帰途
5月		50	帰途
5月		51	帰途
5月		52	帰途
5月		53	帰途
5月		54	帰途
5月		55	帰途
5月		56	帰途
5月		57	帰途
5月		58	帰途
5月		59	帰途
5月		60	帰途
5月		61	帰途
5月		62	帰途
5月		63	帰途
5月		64	帰途
5月		65	帰途
5月		66	帰途
5月		67	帰途
5月		68	帰途
5月		69	帰途
5月		70	帰途
5月		71	帰途
5月		72	帰途
5月		73	帰途
5月		74	帰途
5月		75	帰途
5月		76	帰途
5月		77	帰途
5月		78	帰途
5月		79	帰途
5月		80	帰途
5月		81	帰途
5月		82	帰途
5月		83	帰途
5月		84	帰途
5月		85	帰途
5月		86	帰途
5月		87	帰途
5月		88	帰途
5月		89	帰途
5月		90	帰途
5月		91	帰途
5月		92	帰途
5月		93	帰途
5月		94	帰途
5月		95	帰途
5月		96	帰途
5月		97	帰途
5月		98	帰途
5月		99	帰途
5月		100	帰途
5月		101	帰途
5月		102	帰途
5月		103	帰途
5月		104	帰途
5月		105	帰途
5月		106	帰途
5月		107	帰途
5月		108	帰途
5月		109	帰途
5月		110	帰途
5月		111	帰途
5月		112	帰途
5月		113	帰途
5月		114	帰途
5月		115	帰途
5月		116	帰途
5月		117	帰途
5月		118	帰途
5月		119	帰途
5月		120	帰途
5月		121	帰途
5月		122	帰途
5月		123	帰途
5月		124	帰途
5月		125	帰途
5月		126	帰途
5月		127	帰途
5月		128	帰途
5月		129	帰途
5月		130	帰途
5月		131	帰途
5月		132	帰途
5月		133	帰途
5月		134	帰途
5月		135	帰途
5月		136	帰途
5月		137	帰途
5月		138	帰途
5月		139	帰途
5月		140	帰途
5月		141	帰途
5月		142	帰途
5月		143	帰途
5月		144	帰途
5月		145	帰途
5月		146	帰途
5月		147	帰途
5月		148	帰途
5月		149	帰途
5月		150	帰途
5月		151	帰途
5月		152	帰途
5月		153	帰途
5月		154	帰途
5月		155	帰途
5月		156	帰途
5月		157	帰途
5月		158	帰途
5月		159	帰途
5月		160	帰途
5月		161	帰途
5月		162	帰途
5月		163	帰途
5月		164	帰途
5月		165	帰途
5月		166	帰途
5月		167	帰途
5月		168	帰途
5月		169	帰途
5月		170	帰途
5月		171	帰途
5月		172	帰途
5月		173	帰途
5月		174	帰途
5月		175	帰途
5月		176	帰途
5月		177	帰途
5月		178	帰途
5月		179	帰途
5月		180	帰途
5月		181	帰途
5月		182	帰途
5月		183	帰途
5月		184	帰途
5月		185	帰途
5月		186	帰途
5月		187	帰途
5月		188	帰途
5月		189	帰途
5月		190	帰途
5月		191	帰途
5月		192	帰途
5月		193	帰途
5月		194	帰途
5月		195	帰途
5月		196	帰途
5月		197	帰途
5月		198	帰途
5月		199	帰途
5月		200	帰途
5月		201	帰途
5月		202	帰途
5月		203	帰途
5月		204	帰途
5月		205	帰途
5月		206	帰途
5月		207	帰途
5月		208	帰途
5月		209	帰途
5月		210	帰途
5月		211	帰途
5月		212	帰途
5月		213	帰途
5月		214	帰途
5月		215	帰途
5月		216	帰途
5月		217	帰途
5月		218	帰途
5月		219	帰途
5月		220	帰途
5月		221	帰途
5月		222	帰途
5月		223	帰途
5月		224	帰途
5月		225	帰途
5月		226	帰途
5月		227	帰途
5月		228	帰途
5月		229	帰途
5月		230	帰途
5月		231	帰途
5月		232	帰途
5月		233	帰途
5月		234	帰途
5月		235	帰途
5月		236	帰途
5月		237	帰途
5月		238	帰途
5月		239	帰途
5月		240	帰途
5月		241	帰途
5月		242	帰途
5月		243	帰途
5月		244	帰途
5月		245	帰途
5月		246	帰途
5月		247	帰途
5月		248	帰途
5月		249	帰途
5月		250	帰途
5月		251	帰途
5月		252	帰途
5月		253	帰途
5月		254	帰途
5月		255	帰途
5月		256	帰途
5月		257	帰途
5月		258	帰途
5月		259	帰途
5月		260	帰途
5月		261	帰途
5月		262	帰途
5月		263	帰途
5月		264	帰途
5月		265	帰途
5月		266	帰途
5月		267	帰途
5月		268	帰途
5月		269	帰途
5月		270	帰途
5月		271	帰途
5月		272	帰途
5月		273	帰途
5月		274	帰途
5月		275	帰途
5月		276	帰途
5月		277	帰途
5月		278	帰途
5月		279	帰途
5月		280	帰途
5月		281	帰途
5月		282	帰途
5月		283	帰途
5月		284	帰途
5月		285	帰途
5月		286	帰途
5月		287	帰途
5月		288	帰途
5月		289	帰途
5月		290	帰途
5月		291	帰途
5月		292	帰途
5月		293	帰途
5月		294	帰途
5月		295	帰途
5月		296	帰途
5月		297	帰途
5月		298	帰途
5月		299	帰途
5月		300	帰途
5月		301	帰途
5月		302	帰途
5月		303	帰途
5月		304	帰途
5月		305	帰途
5月		306	帰途
5月		307	帰途
5月		308	帰途
5月		309	帰途
5月		310	帰途
5月		311	帰途
5月		312	帰途
5月		313	帰途
5月		314	帰途
5月		315	帰途
5月		316	帰途
5月		317	帰途
5月		318	帰途
5月		319	帰途
5月		320	帰途
5月		321	帰途
5月		322	帰途
5月		323	帰途
5月		324	帰途
5月		325	帰途
5月		326	帰途
5月		327	帰途
5月		328	帰途
5月		329	帰途
5月		330	帰途
5月		331	帰途
5月		332	帰途
5月		333	帰途
5月		334	帰途
5月		335	帰途
5月		336	帰途
5月		337	帰途
5月		338	帰途
5月		339	帰途
5月		340	帰途
5月		341	帰途
5月		342	帰途
5月		343	帰途
5月		344	帰途
5月		345	帰途
5月		346	帰途
5月		347	帰途
5月		348	帰途
5月		349	帰途
5月		350	帰途
5月		351	帰途
5月		352	帰途
5月		353	帰途
5月		354	帰途
5月		355	帰途
5月		356	帰途
5月		357	帰途
5月		358	帰途
5月		359	帰途
5月		360	帰途
5月		361	帰途
5月		362	帰途
5月		363	帰途
5月		364	帰途
5月		365	帰途
5月		366	帰途
5月		367	帰途
5月		368	帰途
5月		369	帰途
5月		370	帰途
5月		371	帰途
5月		372	帰途
5月		373	帰途
5月		374	帰途
5月		375	帰途
5月		376	帰途
5月		377	帰途
5月		378	帰途
5月		379	帰途
5月		380	帰途
5月		381	帰途
5月		382	帰途
5月		383	帰途
5月		384	帰途
5月		385	帰途
5月		386	帰途
5月		387	帰途
5月		388	帰途
5月		389	帰途
5月		390	帰途
5月		391	帰途
5月		392	帰途
5月		393	帰途
5月		394	帰途
5月		395	帰途
5月		396	帰途
5月		397	帰途
5月		398	帰途
5月		399	帰途
5月		400	帰途
5月		401	帰途
5月		402	帰途
5月		403	帰途
5月		404	帰途
5月		405	帰途
5月		406	帰途
5月		407	帰途
5月		408	帰途
5月		409	帰途
5月		410	帰途
5月		411	帰途

SDGsウェディングケーキモデル

自然資本を基礎としない限り、
社会開発も経済開発も機能しないことを
示している図。



学びの作戦を変える

教科の学び

知識：教科書、書籍
授業：正しい方法
演習：正しい実行力
一つの回答を求める
ある程度教師の責任もある

探究の学び

課題の現場を捉え、
視点を得る・視座を
トライ＆エラー
答えは自分の内省
自分主導で自己の責任で学ぶ

縦と横のつながりが成立している状態

「ほんとうに?」「それだけ?」という疑問がない状態で物事を説明できることがロジカルシンキングの骨子です。

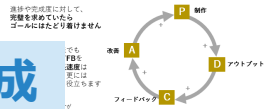
假し、伝える側が理解しておかなければいけないもっとも重要なことは、

読みやすさのための色

色数を3~4個に抑える〈背景色、文字色、メインカラー、強調色〉



アウトプットの数だけフィードバックを得られ成長する



データを読み解く際の基本

クロス集計:分析の基本

[illegible]

多様なインプットコンテンツの作成

その他

- 現中学2年生向け学校説明会資料再構築
- 小論文添削サポート（現3年生）
- 校外発表会参加生徒への集中サポート（対面会合中止のため、発表資料のサポートまで）
- 探究特進科入学前キャンプコンテンツ作成

高 福井県立勝山高等学校
Fukui Prefectural
Katsuyama High School
Official Channel

勝山地区コンセプト
進化のまちで「シンカ」する

1. 深化 2. 進化 3. 新化 4. 高度 5. 真価

探究を通じて、学力以外の素養（態度・専門性）を育み、自己を表現する。学校発展・社会貢献と一歩進歩のこの力

自身が決めた
伸び代を
目指していく

学校説明

勝山市の公園をより魅力的に

調査方法

――
【現地視察】
対象：中心部、遠隔部の公園
観測：利用者
調査時間帯：
【アンケート】
対象：市内の
内容：市内の
上記2点の調

公園の視察例② 刀清水公園（遠隔部）

――
【周辺】
住宅街の中にあり、市の中心部から
離れている。
【利用者層】
小学生ほどの群を伴わない利用者が
多かった。
【設備】
休憩スペース、ベンチ等あまり整
されていない。

発表資料



次年度以降

- ❖ 探究授業の実施・伴走
- ❖ 地域連携のコンテンツ整備
- ❖ 教員へのノウハウ移管（R5以降）